

在宅医療・介護連携推進事業研修

高齢社会において、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、療養生活を送りながら自分らしく暮らし続けることができる社会を実現することが重要です。このためには、高齢者の在宅療養の現場で、必要な時に必要な医療を受けられるよう、介護と医療の関係者の円滑な連携を実現することが不可欠です。

大阪府においては、このたび、高齢者のケアに携わる関係者が、高齢者の日頃の変化を確認するポイントや、医療関係者に相談するポイント等を整理した「変化に気づき介護と医療をつなぐ確認シートの手引き」を作成しました。

この研修は、この手引きを活用して、医療・介護の多職種連携の強化や、関係職種に期待される役割と課題を共有することを目的としています。

対象者

- ・大阪府内の事業所に勤務する介護支援専門員、訪問介護員等福祉関係等職員
- ・市区町村 在宅医療・介護連携推進事業担当者、地域包括支援センター職員、在宅医療・介護連携支援コーディネーター
- ・在宅医療・介護に関する関係者
- ・府内保健所担当者

※所属先の所在地市町村によって、申込みできる日時が異なります。詳しくは裏面をご覧ください。

開催日時

令和元年8月8日(木) 13:30~16:30 定員400人

※受付開始 13:00~

開催場所

大阪工業大学梅田キャンパス OIT 梅田タワー 常翔ホール (大阪市) ※裏面地図参照

令和元年8月9日(金) 10:00~13:00 定員600人

※受付開始 9:30~

大阪中央公会堂 (大阪市) ※裏面地図参照

先着順 両日とも同じ内容ですので、重複申込みはご遠慮ください。

プログラム

「多職種連携の強化に向けた施策動向と関係職種に期待される役割と課題」

◆埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科兼研究開発センター 教授 川越 雅弘氏

「変化に気づき介護と医療をつなぐ確認シートの手引き」の解説

◆特別養護老人ホームアリオン施設長(大阪介護支援専門員協会副会長) 中辻 朋博氏

「多職種間の効果的なコミュニケーション~なぜスキルが使えないか~」

◆奈良県立医科大学公衆衛生学講座

講師 岡本 左和子氏

申込方法

ホームページ [大阪府 医療と介護連携](#) で [検索](#) のうえ、

インターネット申請・申込みサービスからお申込みください。

URL : <http://www.pref.osaka.lg.jp/kaigoshien/iryoukaigorenkei/index.html>

●申込み完了画面を印刷したものが「受講票」となりますので、当日ご持参ください。

●本研修を受講するにあたり、配慮が必要な方は、事前に問合せ先までご連絡ください。

【申込み締切】令和元年7月31日(水) 17時

▶【問合せ先】大阪府 福祉部 高齢介護室 介護支援課 認知症・医介連携グループ(玉井、堀)

TEL06-6947-3678 (直通) FAX06-6941-0513

①8月8日会場 大阪工業大学梅田キャンパス OIT 梅田タワー 常翔ホー



○大阪市北区茶屋町 1-45

- ・JR 大阪駅から約 400m
- ・大阪メトロ御堂筋線「梅田」
大阪メトロ谷町線「東梅田」
駅から約 400m
- ・阪急「梅田」駅から約 240m
- ・阪神「梅田」駅から約 560m

8月8日会場の申込み対象となる所属先の所在地市町村名

豊能地域：豊中市、池田市、吹田市、箕面市、豊能町、能勢町

三島地域：高槻市、茨木市、摂津市、島本町

北河内地域：守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市

中河内地域：八尾市、柏原市、東大阪市

②8月9日会場 大阪市中央公会堂



○大阪市北区中之島 1-1-27

- ・大阪メトロ御堂筋線「淀屋橋」1番出口から約 150m
- ・大阪メトロ堺筋線「北浜」19番出口から徒歩約 400m
- ・京阪本線「淀屋橋」1番出口から約 150m、京阪中之島線「なにわ橋」1番出口から約 100m
- ・大阪市営バス淀屋橋（市役所前）から約 350m

8月9日会場の申込み対象となる所属先の所在地市町村名

大阪市域：大阪市

堺市域：堺市

南河内地域：富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村

泉州地域：岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、和泉市、高石市、泉南市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町